

## クヌギポット苗の植栽報告

当研究室では、生物多様性配慮型都市緑化の一環として横浜市中区元町百段公園でバラの無農薬・無化学肥料栽培の実証実験を行っている。新たにクヌギの苗を植栽した。

### ■ クヌギ苗の植栽の目的

クヌギは日本在来の落葉樹であり、落ち葉は腐葉土や堆肥の原料として利用されている。クヌギ苗を植栽し、落ち葉を腐葉土やたい肥の原料として利用することで、バラ花壇の土壌改良に役立つ目的がある。

### ■ 植栽までの過程

2021年5月20日、都筑区のNPO法人子どもがかける虹の森ネットワークの青木様からクヌギの実生苗5株を受け取る。2021年6月1日、元町百段公園の無農薬バラ栽培実験地に植栽する。直径約10cm 深さ約20cmの穴をツルバラの花壇の脇に掘り、ポット苗を計5か所に植栽。

### ■ 今後の管理手法

クヌギは自然植生構成種で大木に育つ。盆栽的な剪定管理を行うことで樹高と樹冠の生長を制御する。落ち葉は、無化学肥料での土壌改良・栄養補給の一環として、毎年集め腐葉土やたい肥の原料に利用する。



図1 元町百段公園見取り図（各ポールにツルバラ植栽）

## ■ 植栽場所についての説明

当研究室が元町百段公園内に造成したバラ花壇の周辺（前方1か所、横4か所）にクヌギの苗を植栽した。バラ花壇はすべて公園内に設置されているポール前方にあり、正面から見て右手から順に1, 2, 3, 4, 5と番号をつけて管理している。

以下の図2～図6のポールの番号については図1の赤字の番号と対応している。

<撮影日 2021年6月1日>



図2 1番ポール付近のクヌギ



図3 2番ポール付近のクヌギ



図4 3番ポール付近のクヌギ



図5 4番ポール付近のクヌギ



図6 5番ポール付近のクヌギ



図7 5番ポール付近のクヌギ



図7 都筑区にてクヌギの苗を譲り受ける  
撮影日 2021年5月20日



図8 クヌギの苗植栽の準備  
撮影日 2021年6月1日



図9 クヌギの苗植栽風景①  
撮影日 2021年6月1日

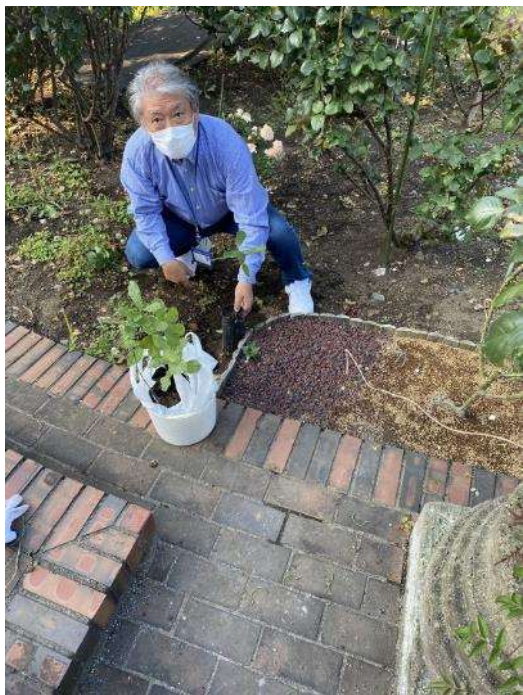


図10 クヌギの苗植栽風景②  
撮影日 2021年6月1日



図 11 クヌギの苗植栽風景③  
撮影日 2021年6月1日



図 12 クヌギの苗植栽風景④  
撮影日 2021年6月1日



図 13 クヌギの苗植栽風景⑤  
撮影日 2021年6月1日



図 14 5番ポール付近クヌギの苗植栽後  
撮影日 2021年6月1日

以上。